

平成 26 年度
優秀賞

株式会社電気ビル 鹿児島営業所

会社概要

株式会社電気ビルは昭和 26 年にビル経営を主体とする企業として設立し、従業員数は 120 名で、福岡市、北九州市、長崎市、鹿児島市に 15 棟のビルを所有している。建築延面積は約 34.5 万平方メートルであり、九州電力をはじめ、国内の有力企業など約 250 社が入館している。平成 9 年 10 月に鹿児島電気ビルを九州電力専用ビルとして竣工した。(延床面積は本館 29,695.01 m²、別館 2,218.44 m²、体育館 3,057.94 m²。)

削減実績

CO2 排出量削減率 27%達成 (平成 22 年度比)

※電力排出係数の悪化の影響に配慮し、電力排出係数を基準年度 (平成 22 年度) に固定して実績排出量を算定し、計画期間 (平成 23 年度～平成 25 年度) の平均排出量を評価した。

実施した対策

テナントと共同での削減活動の実施

2002 年に環境委員会を設置し、年 1 回開催される委員会でエネルギー使用量の削減目標を立て、全社的に省エネ取組を実施している。

また、テナントである九州電力とエネルギー使用量に関する意見交換を定期的実施し、共同で徹底的な節電対策 (運用面) に取り組み、2013 年度は 2010 年度比約 30%の電力使用量削減を達成した。

エネルギー管理システム (BEMS) の導入

2008 年にエネルギー管理システム (BEMS) を導入し、設備区分ごとのエネルギー使用量、負荷の頻度分布等をモニタして、省エネルギー効果の分析を行っている。また、BEMS から得られる情報から使用量が多い設備を把握し、その設備の省エネ対策を実施。導入前 (2005～2007 の平均値) と比較して、2009 年約 14%、2010 年約 10%、2011 年約 30%の電気使用量削減に繋がった。

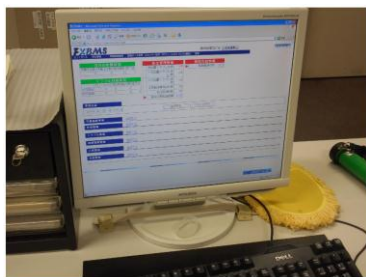
換気装置の CO 制御導入

地下駐車場に設置している排気装置が大型でエネルギー使用量が大きかったため、2008 年に CO 濃度に応じた制御を導入した。導入前は日中常時稼働していたが、導入後は朝、夕以外はほとんど稼働しておらず、電気使用量の削減に繋がった。

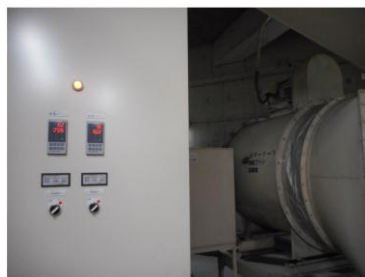
空調ポンプのインバーター制御の導入

空調用ポンプが中型でエネルギー使用量が大きかったため、2008 年にインバータ制御を導入し、電気使用量の削減に繋がった。

今後は、節電に向けた運用面の取組を更に徹底する予定である。



BEMS の導入



換気装置の CO 制御導入



空調ポンプのインバータ化